

アート分野 絵画コース

科目名の後の ( ) は修得できる単位数 / \* 必修科目 # 選択必修科目

		1年	2年	3年	4年
基礎教育科目 (36単位)	学習基礎 (4単位以上)	スタディスキルズ(1) ※1 日本語表現 I (*2) キャリアデザインA(2) など / 4単位以上	キャリアデザインB(2) 文章表現法A(2) など / 合計4単位以上	キャリアデザインC(2) / 合計2単位以上	
	芸術・デザイン (4単位以上)	デザイン史(2), 西洋美術史(2), 色とかたち(2) など / 4単位以上	アート・マネジメント(2) など / 4単位以上	芸術・デザインの単位数が4以上、基礎教育科目の合計が36単位以上になるよう履修	
	歴史・文化・社会 (4単位以上)	文化人類学(2), 日本の歴史(2) など / 2単位以上	2単位以上	歴史・文化・社会の単位数が4以上、基礎教育科目の合計が36単位以上になるよう履修	
	科学・身体 (4単位以上)	身体表現論(2), 生物とデザイン(2) 形の科学(2) など / 4単位以上	2単位以上	科学・身体の単位数が4以上、基礎教育科目の合計が36単位以上になるよう履修	
	外国語 (5単位以上)	基礎英語 I (*1) 英語コミュニケーションA(2) など / 3単位以上	3単位以上	外国語の単位数が5以上、基礎教育科目の合計が36単位以上になるよう履修	

基礎教育科目に関しては、上記の履修科目例を参考にしながら単位数の合計が36を上回るように履修してください。

専門教育科目 (88単位)	芸術工学基礎 (20単位)	芸術工学概論(#2), デッサン基礎実習(2) 工芸基礎実習(2), 絵画基礎実習(2) コンピュータ基礎実習(2) 彫刻基礎実習(2) など / 12単位以上	現代美術(#2) 写真史・映画史(#2) 自然とデザイン(#2) など / 6単位以上	芸術工学基礎の単位数が20以上、 尚且つ※2の条件を満たすよう履修	
	必修 (8単位)	アート・クラフト概論(*2) スケッチ・素描・イメージ(*2) 美術基礎実習(*2) クラフト基礎実習(*2) / 8単位			
	選択必修 (24単位)	美術実習A(#2) / 2単位	美術実習B(#2) 絵画演習A(#4) / 6単位	絵画演習B(#6), 絵画演習C(#6) / 12単位	美術特別演習(#4) / 4単位
	選択 (26単位)	学科入門セミナー (1) ※1 作品の見方(2), 彫刻基礎(2) ドローイング(4) / 8単位以上	日本画技法(2), 版画表現(4), 工芸史(2) 模型・フィギュア造形論(2) 美術工芸教育論(2) など / 10単位以上	メディア演習(4), 釉薬技法演習(2) スタンドグラス演習(2) など / 8単位以上	
	卒業研究 (10単位)				卒業研究 (*10) / 10単位

専門教育科目に関しては、上記の履修科目例を参考にしながら単位数の合計が88を上回るように履修してください。

※ 履修モデルはあくまで目安です。これを参考に、自分自身のペースで4年間の学習計画を立ててください。

※1 スタディスキルズ、学科入門セミナーは必修ではありませんが、できるだけ履修してください。これらの科目はCAP対象外の為、下欄の単位数には含まれません。

※2 芸術工学基礎区分は、「芸術工学概論」「環境デザインとはI」「ユニバーサルデザイン」「自然とデザイン」「図像学演習」「アニメ史」「写真史・映画史」「ファッションデザイン概論」「現代美術」のいずれか4単位必修です。

※3 メディア演習は選択科目ですが、卒業研究発表時に提出を必要とする「ポートフォリオ」を作成する授業ですので、できるだけ履修してください。

◎上記モデルにおける各学年ごとの履修単位数一覧

卒業に必要な単位	1年		2年	3年	4年	計	
	前期	後期					
基礎教育科目(36)	9	8	15	4	—	36	
専門教育科目	芸術工学基礎(20)	4	8	6	2	—	20
	必修(8)	6	2	—	—	—	8
	選択必修(24)	—	2	6	12	4	24
	選択(26)	4	4	10	8	—	26
	卒業研究(10)	—	—	—	—	10 ※4	10
合計	23	24	37	26	14	124	

※4 「卒業研究」は、3年次修了時点で卒業要件単位数の合計が90単位以上であることが着手条件であり、単位がそれに満たない場合は履修できません。

アート分野 フィギュア・彫刻コース

科目名の後の ( ) は修得できる単位数 / \* 必修科目 # 選択必修科目

		1年	2年	3年	4年
基礎教育科目 (36単位)	学習基礎 (4単位以上)	スタディスキルズ(1) ※1 日本語表現 I (*2) キャリアデザインA(2) など / 4単位以上	キャリアデザインB(2) 文章表現法A(2) など / 合計4単位以上	キャリアデザインC(2) / 合計2単位以上	
	芸術・デザイン (4単位以上)	デザイン史(2), 西洋美術史(2), 色とカタチ(2) など / 4単位以上	アート・マネジメント(2) など / 4単位以上	芸術・デザインの単位数が4以上、基礎教育科目の合計が36単位以上になるよう履修	
	歴史・文化・社会 (4単位以上)	文化人類学(2), 日本の歴史(2) など / 2単位以上	2単位以上	歴史・文化・社会の単位数が4以上、基礎教育科目の合計が36単位以上になるよう履修	
	科学・身体 (4単位以上)	身体表現論(2), 生物とデザイン(2) 形の科学(2) など / 4単位以上	2単位以上	科学・身体の単位数が4以上、基礎教育科目の合計が36単位以上になるよう履修	
	外国語 (5単位以上)	基礎英語 I (*1) 英語コミュニケーションA(2) など / 3単位以上	3単位以上	外国語の単位数が5以上、基礎教育科目の合計が36単位以上になるよう履修	

基礎教育科目に関しては、上記の履修科目例を参考にしながら単位数の合計が36を上回るように履修してください。

専門教育科目 (88単位)	芸術工学基礎 (20単位)	芸術工学概論(#2), デッサン基礎実習(2) 工芸基礎実習(2), 絵画基礎実習(2) コンピュータ基礎実習(2) 彫刻基礎実習(2) など / 12単位以上	現代美術(#2) 写真史・映画史(#2) 自然とデザイン(#2) など / 6単位以上	芸術工学基礎の単位数が20以上、 尚且つ※2の条件を満たすよう履修	
	必修 (8単位)	アート・クラフト概論(*2) スケッチ・素描・イメージ(*2) 美術基礎実習(*2) クラフト基礎実習(*2) / 8単位			
	選択必修 (24単位)	美術実習A(#2) / 2単位	美術実習B(#2) フィギュア・彫刻演習A(#4) / 6単位	フィギュア・彫刻演習B(#6) フィギュア・彫刻演習C(#6) / 12単位	美術特別演習(#4) / 4単位
	選択 (26単位)	学科入門セミナー(1) ※1 作品の見方(2), 彫刻基礎(2) ドローイング(4) / 8単位以上	フィギュア技法(2), フィギュア表現(2) 模型・フィギュア造形論(2), 工芸史(2) 美術工芸教育論(2) など / 10単位以上	メディア演習(4), 釉薬技法演習(2) ステンドグラス演習(2) など / 8単位以上	
	卒業研究 (10単位)				卒業研究(*10) / 10単位

専門教育科目に関しては、上記の履修科目例を参考にしながら単位数の合計が88を上回るように履修してください。

※ 履修モデルはあくまで目安です。これを参考にして、自分自身のペースで4年間の学習計画を立ててください。

※1 スタディスキルズ、学科入門セミナーは必修ではありませんが、できるだけ履修してください。これらの科目はCAP対象外の為、下欄の単位数には含まれません。

※2 芸術工学基礎区分は、「芸術工学概論」「環境デザインとはI」「ユニバーサルデザイン」「自然とデザイン」「図像学演習」「アニメ史」「写真史・映画史」「ファッションデザイン概論」「現代美術」のいずれか4単位必修です。

※3 メディア演習は選択科目ですが、卒業研究発表時に提出を必要とする「ポートフォリオ」を作成する授業ですので、できるだけ履修してください。

◎上記モデルにおける各学年ごとの履修単位数一覧

卒業に必要な単位	1年		2年	3年	4年	計	
	前期	後期					
基礎教育科目(36)	9	8	15	4	—	36	
専門教育科目	芸術工学基礎(20)	4	8	6	2	—	20
	必修(8)	6	2	—	—	—	8
	選択必修(24)	—	2	6	12	4	24
	選択(26)	6	2	10	8	—	26
	卒業研究(10)	—	—	—	—	10 ※4	10
合計	25	22	37	26	14	124	
	47						

※4 「卒業研究」は、3年次修了時点で卒業要件単位数の合計が90単位以上であることが着手条件であり、単位がそれに満たない場合は履修できません。

アート分野 美術教育コース

科目名の後の ( )は修得できる単位数 / \*必修科目 #選択必修科目

		1年	2年	3年	4年
基礎教育科目 (36単位)	学習基礎 (4単位以上)	スタディスキルズ(1)※1 日本語表現I(*2) キャリアデザインA(2) など/4単位以上	キャリアデザインB(2) 文章表現法A(2) など /合計4単位以上	キャリアデザインC(2) /合計2単位以上	
	芸術・デザイン (4単位以上)	デザイン史(2), 西洋美術史(2), 色とかたち(2) など /4単位以上	アート・マネジメント(2) など /4単位以上	芸術・デザインの単位数が4以上、基礎教育科目の合計が36単位以上になるよう履修	
	歴史・文化・社会 (4単位以上)	文化人類学(2), 日本の歴史(2) など /2単位以上	2単位以上	歴史・文化・社会の単位数が4以上、基礎教育科目の合計が36単位以上になるよう履修	
	科学・身体 (4単位以上)	身体表現論(2), 生物とデザイン(2) 形の科学(2)など /4単位以上	2単位以上	科学・身体の単位数が4以上、基礎教育科目の合計が36単位以上になるよう履修	
	外国語 (5単位以上)	基礎英語I(*1) 英語コミュニケーションA(2) など /3単位以上	3単位以上	外国語の単位数が5以上、基礎教育科目の合計が36単位以上になるよう履修	

基礎教育科目に関しては、上記の履修科目例を参考にしながら単位数の合計が36を上回るように履修してください。

専門教育科目 (88単位)	芸術工学基礎 (20単位)	芸術工学概論(#2), デッサン基礎実習(2) 工芸基礎実習(2), 絵画基礎実習(2) コンピュータ基礎実習(2) 彫刻基礎実習(2) など/12単位以上	現代美術(#2) 写真史・映画史(#2) 自然とデザイン(#2) など /6単位以上	芸術工学基礎の単位数が20以上、 尚且つ※2の条件を満たすよう履修	
	必修 (8単位)	アート・クラフト概論(*2) スケッチ・素描・イメージ(*2) 美術基礎実習(*2) クラフト基礎実習(*2) /8単位			
	選択必修 (24単位)	美術実習A(#2) /2単位	美術実習B(#2) 美術教育演習A(#4) /6単位	美術教育演習B(#6) 美術教育演習C(#6) /12単位	美術特別演習(#4) /4単位
	選択 (26単位)	学科入門セミナー(1)※1 作品の見方(2), 彫刻基礎(2) ドローイング(4) /8単位以上	フィギュア技法(2), 日本画技法(2) 模型・フィギュア造形論(2), 工芸史 ドローイング(4) 美術工芸教育論(2) など/10単位以上	メディア演習(4)※3 ステンドグラス演習(2) 釉薬技法演習(2) など/8単位以上	
	卒業研究 (10単位)				卒業研究(*10) /10単位

専門教育科目に関しては、上記の履修科目例を参考にしながら単位数の合計が88を上回るように履修してください。

※ 履修モデルはあくまで目安です。これを参考にして、自分自身のペースで4年間の学習計画を立ててください。

※1 スタディスキルズ、学科入門セミナーは必修ではありませんが、できるだけ履修してください。これらの科目はCAP対象外の為、下欄の単位数には含まれません。

※2 芸術工学基礎区分は、「芸術工学概論」「環境デザインとはI」「ユニバーサルデザイン」「自然とデザイン」「図像学演習」「アニメ史」「写真史・映画史」「ファッションデザイン概論」「現代美術」のいずれか4単位必修です。

※3 メディア演習は選択科目ですが、卒業研究発表時に提出を必要とする「ポートフォリオ」を作成する授業ですので、できるだけ履修してください。

◎上記モデルにおける各学年ごとの履修単位数一覧

卒業に必要な単位	1年		2年	3年	4年	計	
	前期	後期					
基礎教育科目(36)	9	8	15	4	—	36	
専門教育科目	芸術工学基礎(20)	4	8	6	2	—	20
	必修(8)	6	2	—	—	—	8
	選択必修(24)	—	2	6	12	4	24
	選択(26)	6	2	10	8	—	26
	卒業研究(10)	—	—	—	—	10 ※4	10
合計	25	22	37	26	14	124	

※4 「卒業研究」は、3年次修了時点で卒業要件単位数の合計が90単位以上であることが着手条件であり、単位がそれに満たない場合は履修

クラフト分野 ジュエリー・メタルワークコース

科目名の後の ( )は修得できる単位数 / \*必修科目 #選択必修科目

		1年	2年	3年	4年
基礎教育科目 (36単位)	学習基礎 (4単位以上)	スタディスキルズ(1) ※1 日本語表現 I (*2) キャリアデザインA(2) など / 4単位以上	キャリアデザインB(2) 文章表現法A(2) など / 4単位以上	キャリアデザインC(2) / 2単位以上	
	芸術・デザイン (4単位以上)	デザイン史(2), 西洋美術史(2), 色とかたち(2) など / 4単位以上	アート・マネジメント(2) など / 4単位以上	芸術・デザインの単位数が4以上、基礎教育科目の合計が36単位以上になるよう履修	
	歴史・文化・社会 (4単位以上)	文化人類学(2), 日本の歴史(2) など / 2単位以上	2単位以上	歴史・文化・社会の単位数が4以上、基礎教育科目の合計が36単位以上になるよう履修	
	科学・身体 (4単位以上)	身体表現論(2), 生物とデザイン(2) 形の科学(2)など / 4単位以上	2単位以上	科学・身体の単位数が4以上、基礎教育科目の合計が36単位以上になるよう履修	
	外国語 (5単位以上)	基礎英語 I (*1) 英語コミュニケーションA(2) など / 3単位以上	ドイツ語①(2) など / 3単位以上	外国語の単位数が5以上、基礎教育科目の合計が36単位以上になるよう履修	

基礎教育科目に関しては、上記の履修科目例を参考にしながら単位数の合計が36を上回るように履修してください。

専門教育科目 (88単位)	芸術工学基礎 (20単位)	芸術工学概論 (#2), テッサン基礎実習(2) 工芸基礎実習(2), 絵画基礎実習(2) コンピュータ基礎実習(2) 彫刻基礎実習(2) など / 12単位以上	現代美術 (#2), 自然とデザイン (#2) ユニバーサルデザイン (#2) ファッションデザイン概論 (#2) など / 合計6単位以上	芸術工学基礎の単位数が20以上、尚且つ※2の条件を満たすよう履修	
	必修 (8単位)	アート・クラフト概論 (*2) スケッチ・素描・イメージ (*2) 美術基礎実習 (*2) クラフト基礎実習 (*2) / 8単位			
	選択必修 (24単位)	クラフト実習A (#2) / 2単位	クラフト実習B (#2) ジュエリー・メタルワーク演習A (#4) / 6単位	ジュエリー・メタルワーク演習B (#6) ジュエリー・メタルワーク演習C (#6) / 12単位	クラフト特別演習② (#4) / 4単位
	選択 (26単位)	学科入門セミナー(1) ※1 作品の見方(2), 彫刻基礎(2) ドローイング(4) / 8単位以上	宝飾表現(2), フィギュア技法(2) 工芸史(2), 模型・フィギュア造形論(2) 美術工芸教育論(2) など / 10単位以上	メディア演習(4) ※3 金属造形演習(2) ジュエリー技法(2) / 8単位以上	
	卒業研究 (10単位)				卒業研究 (*10) / 10単位

専門教育科目に関しては、上記の履修科目例を参考にしながら単位数の合計が88を上回るように履修してください。

※ 履修モデルはあくまで目安です。これを参考に、自分自身のペースで4年間の学習計画を立ててください。

※1 スタディスキルズ、学科入門セミナーは必修ではありませんが、できるだけ履修してください。これらの科目はCAP対象外の為、下欄の単位数には含まれません。

※2 芸術工学基礎区分は、「芸術工学概論」「環境デザインとはI」「ユニバーサルデザイン」「自然とデザイン」「図像学演習」「アニメ史」「写真史・映画史」「ファッションデザイン概論」「現代美術」のいずれか4単位必修です。

※3 メディア演習は選択科目ですが、卒業研究発表時に提出を必要とする「ポートフォリオ」を作成する授業ですので、できるだけ履修してください。

◎上記モデルにおける各学年ごとの履修単位数一覧

卒業に必要な単位	1年		2年	3年	4年	計	
	前期	後期					
基礎教育科目(36)	9	8	15	4	—	36	
専門教育科目	芸術工学基礎(20)	4	8	6	2	—	20
	必修(8)	6	2	—	—	—	8
	選択必修(24)	—	2	6	12	4	24
	選択(26)	6	2	10	8	—	26
	卒業研究(10)	—	—	—	—	10 ※4	10
合計	25	22	37	26	14	124	
	47						

※4 「卒業研究」は、3年次修了時点で卒業要件単位数の合計が90単位以上であることが着手条件であり、単位がそれに満たない場合は履修できません。

クラフト分野 ガラス・陶芸コース

科目名の後の ( )は修得できる単位数 / \*必修科目 #選択必修科目

		1年	2年	3年	4年
基礎教育科目 (36単位)	学習基礎 (4単位以上)	スタディスキルズ(1) ※1 日本語表現I (*2) キャリアデザインA(2) など/4単位以上	キャリアデザインB(2) 文章表現法A(2) など /合計4単位以上	キャリアデザインC(2) /合計2単位以上	
	芸術・デザイン (4単位以上)	デザイン史(2), 西洋美術史(2), 色とかたち(2) など /4単位以上	アート・マネジメント(2) など /4単位以上	芸術・デザインの単位数が4以上、基礎教育科目の合計が36単位以上になるよう履修	
	歴史・文化・社会 (4単位以上)	文化人類学(2), 日本の歴史(2) など /2単位以上	2単位以上	歴史・文化・社会の単位数が4以上、基礎教育科目の合計が36単位以上になるよう履修	
	科学・身体 (4単位以上)	身体表現論(2), 生物とデザイン(2) 形の科学(2)など /4単位以上	2単位以上	科学・身体の単位数が4以上、基礎教育科目の合計が36単位以上になるよう履修	
	外国語 (5単位以上)	基礎英語I (*1) 英語コミュニケーションA(2) など /3単位以上	3単位以上	外国語の単位数が5以上、基礎教育科目の合計が36単位以上になるよう履修	

基礎教育科目に関しては、上記の履修科目例を参考にしながら単位数の合計が36を上回るように履修してください。

専門教育科目 (88単位)	芸術工学基礎 (20単位)	芸術工学概論 (#2), デッサン基礎実習(2) 工芸基礎実習(2), 絵画基礎実習(2) コンピュータ基礎実習(2) 基礎表現演習A(4) など/12単位以上	現代美術 (#2), 自然とデザイン (#2) ユニバーサルデザイン (#2) ファッションデザイン概論 (#2) など /合計6単位以上	芸術工学基礎の単位数が20以上、 尚且つ※2の条件を満たすよう履修	
	必修 (8単位)	アート・クラフト概論 (*2) スケッチ・素描・イメージ (*2) 美術基礎実習 (*2) クラフト基礎実習 (*2) /8単位			
	選択必修 (24単位)	クラフト実習A (#2) /2単位	クラフト実習B (#2) ガラス・陶磁器演習A (#4) /6単位	ガラス・陶磁器演習B (#6) ガラス・陶磁器演習C (#6) /12単位	クラフト特別演習① (#4) /4単位
	選択 (26単位)	学科入門セミナー (1) ※1 作品の見方(2), 彫刻基礎(2) ドローイング(4) /8単位以上	工芸史(2), 美術工芸教育論(2) フィギュア技法(2), 吹きガラス表現 (2) 陶表現(2) など/10単位以上	メディア演習(4) ※3 スタンドグラス演習(2) 釉薬技法演習(2) /8単位以上	
	卒業研究 (10単位)				卒業研究 (*10) /10単位

専門教育科目に関しては、上記の履修科目例を参考にしながら単位数の合計が88を上回るように履修してください。

※ 履修モデルはあくまで目安です。これを参考に、自分自身のペースで4年間の学習計画を立ててください。

※1 スタディスキルズ、学科入門セミナーは必修ではありませんが、できるだけ履修してください。これらの科目はCAP対象外の為、下欄の単位数には含まれません。

※2 芸術工学基礎区分は、「芸術工学概論」「環境デザインとはI」「ユニバーサルデザイン」「自然とデザイン」「図像学演習」「アニメ史」「写真史・映画史」「ファッションデザイン概論」「現代美術」のいずれか4単位必修です。

※3 メディア演習は選択科目ですが、卒業研究発表時に提出を必要とする「ポートフォリオ」を作成する授業ですので、できるだけ履修してください。

◎上記モデルにおける各学年ごとの履修単位数一覧

卒業に必要な単位	1年		2年	3年	4年	計	
	前期	後期					
基礎教育科目(36)	9	8	15	4	—	36	
専門教育科目	芸術工学基礎 (20)	4	8	6	2	—	20
	必修(8)	6	2	—	—	—	8
	選択必修(24)	—	2	6	12	4	24
	選択(26)	6	2	10	8	—	26
	卒業研究(10)	—	—	—	—	10 ※4	10
合計	25	22	37	26	14	124	
	47						

※4 「卒業研究」は、3年次修了時点で卒業要件単位数の合計が90単位以上であることが着手条件であり、単位がそれに満たない場合は履修できません。